

連合「2016春季生活闘争・闘争開始宣言2・5中央総決起集会」開催!!



2月5日、日比谷公会堂にて連合主催の「2016春季生活闘争・闘争開始宣言2・5中央総決起集会」が開催され、全体で約2000名が結集し、貨物労組も参加しました。

集会では「依然、労働者の生活に改善は見られていない。非正規労働者はさらに厳しい環境下にある。労働者の月例賃金の引き上げなくして景気の底上げは実現しない。経営者はこれまでの努力に具体的な形で示すべきである。」という神津会長の挨拶がありました。その後、中小企業などの代表による決意表明を受け、提案された闘争開始宣言を満場一致で採択し、闘いのスタートを切りました。

JR貨物労組は1月7日、ホテルメトロポリタンエドモントにて新春学習会・新春フォーラムを開催し、約70名の各級機関のリーダーが結集しました。学習会では相澤委員長より「2016年をいかに闘うか」について年頭所感がありました。今年「JR総連春闘」として、ベースアップの実現・優



け、具体的には役員としての指導性が問われている。自らの課題を鮮明にして自らをつりかえるために古典等の文献を読み合わせよう。②敵しい時代を闘うために、組織の基盤と基礎を確立し十五を打ち固めよう。③「たしろかおる応援プロジェクト」の成功に向けて目標を高く掲げ、挑戦するよう決意をのぞもう。④鉄道事業部門の黒字化は必須であるが、職場の闘いに学ぶことでJR貨物改革の闘いを進める。⑤2016春闘を「JR総連春闘」として、



JR貨物労組中央本部 新春学習会・新春フォーラム開催!

1月7日、ホテルメトロポリタンエドモント

秀な人材の確保・格差是正を掲げて闘う。⑥辺野古新基地建設、日米安保条約、憲法改悪に反対し、社会正義を守り平和を希求して闘う。⑦組織強化をめざし、拡大の目標を50名とする。この決意を全体で確認しました。続いて行われた記念講演は、両備グループ代表 兼CEO小嶋光臣氏より、和歌山電線や中国ハスの再生を通して公共交通の活性化に尽力したという講演をいただき、鉄道の社会的使命を改めて実感しました。新春交社会では、たしろかおる参議院議員とJR総連推薦議員のみなまをのぞき、本田前国土交通大臣や社民党吉田克首を来賓として迎え、JR貨物労組と鉄道貨物輸送に対してエールを送っていただきました。

2016年 スタート “今年 は 決戦の年”

JR総連・JR貨物労組旗びらき

JR総連

2016年 旗開き

たしろかおる議員の挨拶

1月8日

目黒雅叙園

質問する佐々木交渉部長

東海地本

津浦平和研修の報告

1月17日

ワークインプラザ、れある神戸館

新春学習会

関東地本

「団結ガンバロー!」

1月15日

松柏軒

2016年関東地本旗開き

穂積委員長あいさつ

東北地協

たたかひの意思統一を図る

1月17日

TKPカナルニスセンター

相澤中央執行委員長あいさつ

北海道地協

結集した仲間たち

1月11日

青年会館

宮下書記長の基調報告

九州地協

宮村書記長の基調報告

1月16日

小倉リーガロイヤルホテル

決意を述べる小森分会長

関西地本

藤原顧問の乾杯

1月12日

ホテル大阪ベイタワー

貨物労組関西地本学習会

連合岡山・森本完会長による講演を受ける

二〇一六年 貨物労連旗開き

- 1月9日 FL労組旗開き
- 1月10日 FLS労組旗開き
- 1月14日 日倉労組旗開き
- 1月22日 京葉臨海労組旗開き
- 1月23日 山陽ロジ労組旗開き